



J R 連 合 N E W S

J R 産 業 に 集 う
す べ て の 仲 間 の
J R 連 合 へ の
総 結 集 を !!

2023 年 度

N o . 6

2023年7月6日

日本鉄道労働組合連合会

J R 九 州 労 組 第 3 2 回 定 期 大 会

吉田祥司委員長を選出、新執行部が発進！

J R 九 州 労 組 は 7 月 5 日、J R 九 州 ス テ ー シ ョ ン ホ テ ル 小 倉 に お い て 第 3 2 回 定 期 大 会 を 開 催 し た。代 議 員 ・ 特 別 代 議 員 ら 総 勢 約 120 名 出 席 の も と、「団 結 ・ 果 敢 ・ 躍 動」を メ イ ン ス ロ ー ガ ン に 掲 げ、2023 年 度 の 運 動 方 針 を 決 定 す る と と も に、芦 原 秀 己 委 員 長、木 村 智 隆 ・ 北 村 公 次 副 委 員 長 ら が 退 任、吉 田 祥 司 委 員 長 を は じ め と す る 新 執 行 部 が 選 出 さ れ た。J R 連 合 か ら は 荻 山 市 朗 会 長、住 吉 一 家 労 働 政 策 局 長 が 出 席 し た。



芦原秀己委員長

芦原中央執行委員長（J R 連 合 副 会 長）は 挨 拶 で 主 要 課 題 で あ る 「安 全 確 立」「組 織 の 強 化 ・ 拡 大 と 活 性 化」「労 働 条 件 改 善」「政 治 ・ 政 策 活 動」に つ い て 提 起 し、「国 鉄 改 革 に 並 ぶ 大 転 換 期 に J R 九 州 グ ル ー プ が 持 続 的 成 長 を 果 た す た め に、労 使 の 叡 智 を 結 集 し 環 境 変 化 に 対 応 し た 事 業 展 開 と 成 果 配 分 の 好 循 環 を 創 り 出 し て い く こ と が 求 め ら れ る。労 働 組 合 が 労 使 の 確 か な 信 頼 関 係 を も と に、変 革 を 支 え る 基 盤 と し て 役 割 を 果 た さ な け れ ば な ら ない」と 述 べ、団 結 と 力 強 い 行 動 を 訴 え た。

荻山会長は「結成 30 周年を迎えた J R 連 合 は J R 産 業 の 最 大 責 任 産 別 だ が、J R に 働 く す べ て の 仲 間 の 総 結 集 と J R 全 社 と の 信 頼 関 係 の 確 立 は 未 達 成。こ れ は J R 産 業 の 持 続 的 成 長 に 不 可 欠 な 社 会 的 要 請 だ。J R 連 合 の 力 を 結 集 し 目 標 実 現 に 取 り 組 む」と 決 意 を 明 ら か に し た ほ か、産 業 政 策、労 働 政 策 の 課 題 と 方 針 な ど に つ い て 提 起 し た。



荻山市朗会長

労組への理解や参加促進、人事・賃金制度改正や職場の課題など熱く討議！

議 事 で は、若 手 の 労 働 組 合 へ の 不 満 や 理 解 不 足 な ど 組 織 課 題 の ほ か、議 論 の 大 詰 め を 迎 え る 人 事 ・ 賃 金 制 度 改 正、要 員 不 足 や 効 率 化 へ の 対 応 を は じ め と す る 職 場 の 課 題 な ど に つ い て、23 名 の 代 議 員、特 別 代 議 員 が 発 言 し 熱 心 に 討 議 し た。吉 田 祥 司 書 記 長 の 集 約 答 弁 を 受 け て す べ て の 議 案 を 満 場 一 致 で 可 決 し た 後、新 執 行 部 が 選 出 さ れ、新 た な ス タ ー ト を 切 っ た。



吉田祥司新委員長

【新執行部【専従】（新）は新任】

中央執行委員長 吉田祥司(新)
中央副執行委員長 鎗光俊勝(新)、書記長 大久保浩(新)
中央執行委員 花田祐希、吉田春菜、青木幹雄、
川崎淳史(新)、井口祥一(新)